様式３(2020.08改)

作成日　令和　２年　１０月　２日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392700023
事業所名	グループホームぬくもり

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	自治会には加盟しておらず、地域の情報は運営推進会議に参加する民生委員から入る程度です。それでも花祭り、中学生の職業体験、七夕会への園訪問などの交流がコロナ禍前にはあり、福祐寺の説法会、生け花教室、喫茶外出が毎月のように励行されていましたが、現在すべて中止しています。庭のフェンス1つ隔てて、法人の託児所があることはコロナ禍の中有難く、子どもの声に和む日もあります。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	民生委員をはじめ、母体からは栄養士・看護師、地域からは福祐寺住職と、多彩な顔ぶれをメンバーとして隔月開催してきましたが、コロナ対応として4月は活動報告を津島市に提出、6月は市役所、地域包括支援センターのみ出席してもらう縮小会議、再び8月は心配な状況となり、4月と同じ方法をとっていて、メンバーからも終息が待たれています。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	「つながろまい津島」を通じたネット配信でリアルタイムに行政情報が入っています。「行政担当者とは運営推進会議以外の場でも顔を合わせる機会をつくり、津島市とともにサービス向上に取組んでいきたい」と管理者は考えており、高齢介護課には運営推進会議の案内や入退去があったときなどに出向いています。また運営推進会議には地域包括支援センターの出席も毎回得られています。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	「毎日面会」という家族がいる一方で、遠方に住むため「なかなか無理」という場合もあって、事業所とのコミュニケーション量には多少差ができていますが、クリスマス会を家族会と併催して家族とゲームで愉しむ日も設けています。直接言われたことも、また家族アンケートにもクレームめいたものはなく、円満です。訪問時にも数家族が訪れ、利用者本人も満足気な様子でした。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	―	×	×	○	×	○	○	○	○	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○										